

Taiga

A wonderful living creation

vol.9

Contest result

「LAQMAMAアイデアコンテスト - 収納編 - 」

結果発表!

Interior TRIP

雑貨とインテリアにこだわったくつろぎ空間

茨城県・T様邸《前編》

Lesson

リフォームなるほど講座

「レンジフード」編

Special talk

前田 有紀さん

「植物とともに暮らす」

Study

収納インテリアアドバイザー 大橋わかさん

《実践編》 収納レクチャーで
悩みを解決しておうちすっきり

Special talk

フラワーアーティストとして活躍する前田有紀さん。

仕事に、子育てに忙しいなかでも住まいに植物は欠かさないという前田さんと、弊社インテリアコーディネーターの猪野と、植物のある暮らしについて語っていただきました。

「住む」を考える

フラワーアーティスト

前田有紀さん

Yuki Maeda

インテリアコーディネーター

猪野沙央里

Saori Ino



約半年前に男の子が誕生した前田さん。
1歳の子どもを持つ猪野と、理想の住環境
づくりのほか、子育て論でも話が弾んだ



「このモデルハウスにはオープン棚にたくさん植物を飾ってらっしゃいますね。これくらい飾れる棚があるうれしいです」(前田さん)



猪野 ● 記念日に植物を取り入れることも大切にされていると聞きましたが……。

前田さん ● 誕生日やマタニティ、日々のちょっととした出来事に合わせ、家に飾ったり、ブーケにして一緒に記念撮影したりします。その際、旬がわかりやすいお花を取り入れるのがポイント。後から「アジサイが咲いていたね」という風に振り返ることができ、季節と暮らしが近づくのでいいと思うんです。

視覚、嗅覚、味覚 植物に五感で癒される

猪野 ● 日常の暮らしのなかで、どんなこところに植物の魅力を感じますか?

前田さん ● 気持ちを切り替えさせてくれることでしょーか。朝、ベランダに出て植物に水やりすると風に触れてほつとしたり、ミントの葉を一枚摘んで水に浮かべただけで香りが豊かで驚いたり、植物の生長に喜んだり、触ってやわらしさを感じたり……。大自然の中に住んでいなくても、自然の息遣いを感じることができます。

猪野 ● 五感で楽しめますね。

前田さん ● そうですね。そういう意味では、ハーブはおすすめです。摘んで飾るだけで香りに癒されますし、料理にも使えます。清涼感があるので夏場は特にいいですよ。スーパーで買ったものは鮮度や香り

を吊るしたり。それから、丈のある観葉植物も好きで、興味にまかせていろいろ楽しんでいます。

猪野 ● 記念日に植物を取り入れることも大切にされていると聞きましたが……。

前田さん ● 誕生日やマタニティ、日々の

ちよっとした出来事に合わせ、家に飾ったり、ブーケにして一緒に記念撮影したりします。その際、旬がわかりやすいお花を取り入れるのがポイント。後から「アジサイが咲いていたね」という風に振り返ることができ、季節と暮らしが近づくのでいいと思うんです。

季節や気分で植物の飾り方を変え 生活空間に変化をつける

猪野 ● インテリアに植物を取り入れると、どんなことを大切にしていますか?

前田さん ● 今は、マンションで暮らしていることでしょーか。朝、ベランダに出て植物になりがちなので、植物で空間に変化をつけるようにしています。季節ごとに飾る位置、飾る植物を変えて、室内でも季節を感じられるようになります。

猪野 ● このモデルハウスをご覧になって、そのあたりはどう感じましたか?

前田さん ● オープンな飾り棚がたくさんあるので、草花をいろんなところに飾っていますね。オープン棚は収納物だけでなく、植物を加えることで見え方がやわらかくなります。高い位置の棚にアイビーなど枝垂れるタイプの植物を置いてみると動きが出て素敵だと思います。

猪野 ● なるほど。いいですね。

前田さん ● 切り花や鉢花がうまく飾れない……という場合は、大きな観葉植物の鉢をひとつ置くだけでも様になります。部屋の雰囲気がガラリと変わりますよ。おすすめは「ウンベラータ」や「エバーフレッシュ」。ウンベラータはお日様が大好きで、窓辺など明るい室内に置くのがオススメです。エバーフレッシュは夜になるとピタッと葉

を閉じて、1日のなかでも変化が楽しめます。日本のように湿気のある環境でも育てやすいですよ。

猪野 ● ベランダではハーブを育てているんです。室内ではキッキンカウンターに大きな花瓶を置いて切り花や枝を生けたり、ピクチャーレールを利用してドライフラワー飾るなど、「草花との距離が近いのが当たり前の暮らし」方が豊かな暮らし方だなと思いました。庭がないロンドンの都心部でも、ベランダや屋内などの小さなスペースで花や野菜を育てる人が多いんです。それを見て、私も1輪もいいからなにかしら花を飾ろうと心掛けようになりました。

前田さん ● ベランダではハーブを取り入れているんです。室内ではキッキンカウンターに大きな花瓶を置いて切り花や枝を生けたり、ピクチャーレールを利用してドライフラワー

を閉じて、1日のなかでも変化が楽しめます。日本のように湿気のある環境でも育てやすいですよ。

猪野 ● 今は生活空間にどんな風に取り入れているんでしょうか?

前田さん ● ベランダではハーブを育てているんです。室内ではキッキンカウンターに大きな花瓶を置いて切り花や枝を生けたり、ピクチャーレールを利用してドライフラワー

植物と融合する 理想のインテリアとは

猪野 ● 植物が映える空間にするために、インテリアで工夫できることはあります。前田さん● 私は、植物の個性を生かしたのですが、どうしても画一的な構造で单调になりますがちなので、植物で空間に変化をつけるようにしています。季節ごとに飾る位置、飾る植物を変えて、室内でも季節を感じられるようになります。

猪野 ● このモデルハウスも自然素材です。植物が映える空間にするために、インテリアで工夫できることはあります。前田さん● 私は、植物の個性を生かしたのですが、できるだけ植物以外の色数を抑えています。家具も主張すぎないデザインや色素材を選ぶこともポイント。素材としては、床や壁も植物がより馴染む自然素材が理想です。

猪野 ● そうなんですね!では、植物のために何か設える予定もあるのでしょうか?

前田さん ● ドライフラワーや観葉植物のハンギングラックを何か所かに設ける予定ですか? ドライに向く植物はたくさんあるので、そういうものを吊るしてドライになる過程を楽しむのもいいですよ。あとは、外の木が見える位置に窓を設けたいと思ってます。

Let's decorate plants!

自宅で切り花もドライフラワーも楽しむ前田さんが、
“そのままドライにして楽しめる”スワッグを作ってくれました。作り方のコツを知って、自宅に取り入れてみましょう。



- Point 1** ここでは、たくさんの草花を用意しましたが、簡単に作るなら3種類くらいでも十分です。その場合、葉の形や色、質感が異なるものを選ぶと様になります。
- Point 2** 花材は1本ずつ加えながら、まとめます。花材が密集している方が見映えがいいので、スカスカしている部分に植物を挿していきます。
- Point 3** 1方向からではなくいろいろな角度からバランスを見て束ね、茎を麻ひもなどで結びます。湿気が気になる場合はシリカゲルを添えておきましょう。

ドライになるもの中心なので、花瓶に挿すほか棚に置いたり、壁に吊るしたりと、様々な飾り方ができるので、好みに合わせて楽しんでみてください！



家づくりでは自然素材にこだわりたいという前田さん。「塗り跡を残した漆喰の壁は、味わいがありますね。植物との相性もいいです」



LDKで子どもを見守りながら家事や仕事をする前田さんにとって、キッチンは対面式が理想。「オープンなLDKがいいですね」

猪野 ● 景色を取り込んだインテリアですね。モデルハウスには広い土間があっていいですね。自分の考えにはなかったのですが、お花の作業をするのにも勝手がいいなと思いました。

前田さん ● 自然素材もそうですが、このモデルハウスには広い土間がいいですね。自分の考えにはなかったのですが、お花の作業をするのにも勝手がいいなと思いました。

前田さん ● 生活と仕事の中心的な場所となるLDKを広くとりたいですね。私の場合は、お花の作業をするのも自宅の方が増えてきているんですよ。

猪野 ● 最近、趣味のスペースとして設ける方が増えてきているんですよ。

前田さん ● 夫はアウトドアが趣味なんですが、そんな道具の置き場にもいいですね。ほかにも子どもの遊具を置いたり。短時間でいろいろな想像が膨らんでしまいました。

猪野 ● 特に自転車が好きな方とか、ペットがいる方などにおすすめです。小さなお子さんがいらっしゃる場合は、土間に手洗い場を設けるとより便利ですよ。お子さんが泥んこで帰ってきて安心です。

猪野 ● 子育てをするうえで、住まいに希望することはありますか？

前田さん ● 先にも少しお話しましたのですが、まずは「自然素材」ですね。植物との相性もあるのですが、できるだけ安心で空気がきれいな家がいいなと。

猪野 ● 無垢材はとても肌触りがよくて、香りも少し違います。ここで、お客様に裸足で歩いていただくこともあるんですよ。最近はアレルギーをお持ちのお子さんが多いので、素材にこだわる方が増えています。

猪野 ● 子育てをするうえで、住まいに希望することはありますか？

子育て目線で考える 理想の家とは？

前田さん ● こちらのモデルハウスのように、1階のスタディコーナーや、それぞれ2階の寝室の窓と廊下とつながるLDKの2か所の吹き抜けなど、家族が近くにいる、近くに感じられるようなアイデアが素敵だと感じました。

デザイン重視から 暮らしやすさ重視へ

猪野 ● お子さんが生まれてから、住まいに求める考え方方は変わりましたか？

前田さん ● 以前はどちらかと「デザイン」に専念があったのですが、子どもが生まれてからは動きやすさや安全性など、暮らしやすさに目が向くようになりました

猪野 ● 夢が広がりますね。

前田さん ● 新居はまだ構段階ですが、子ども、家族、そして住まい自体も豊かに成長していくそんな「我が家」になればといなと考えています。

猪野 ● 見た目だけではなく、機能性を重視するということは非常に大切なことですね。弊社でも水回りをまとめて家事動線をスマートにする「らくまま動線」の生活性提案が好評いただいています。

前田さん ● 拝見して、すごくいいなと思いました。今はお仕事を持つお母さんも多いですから、家づくりの工夫で家事を助けてもらえるのはうれしい限りです。

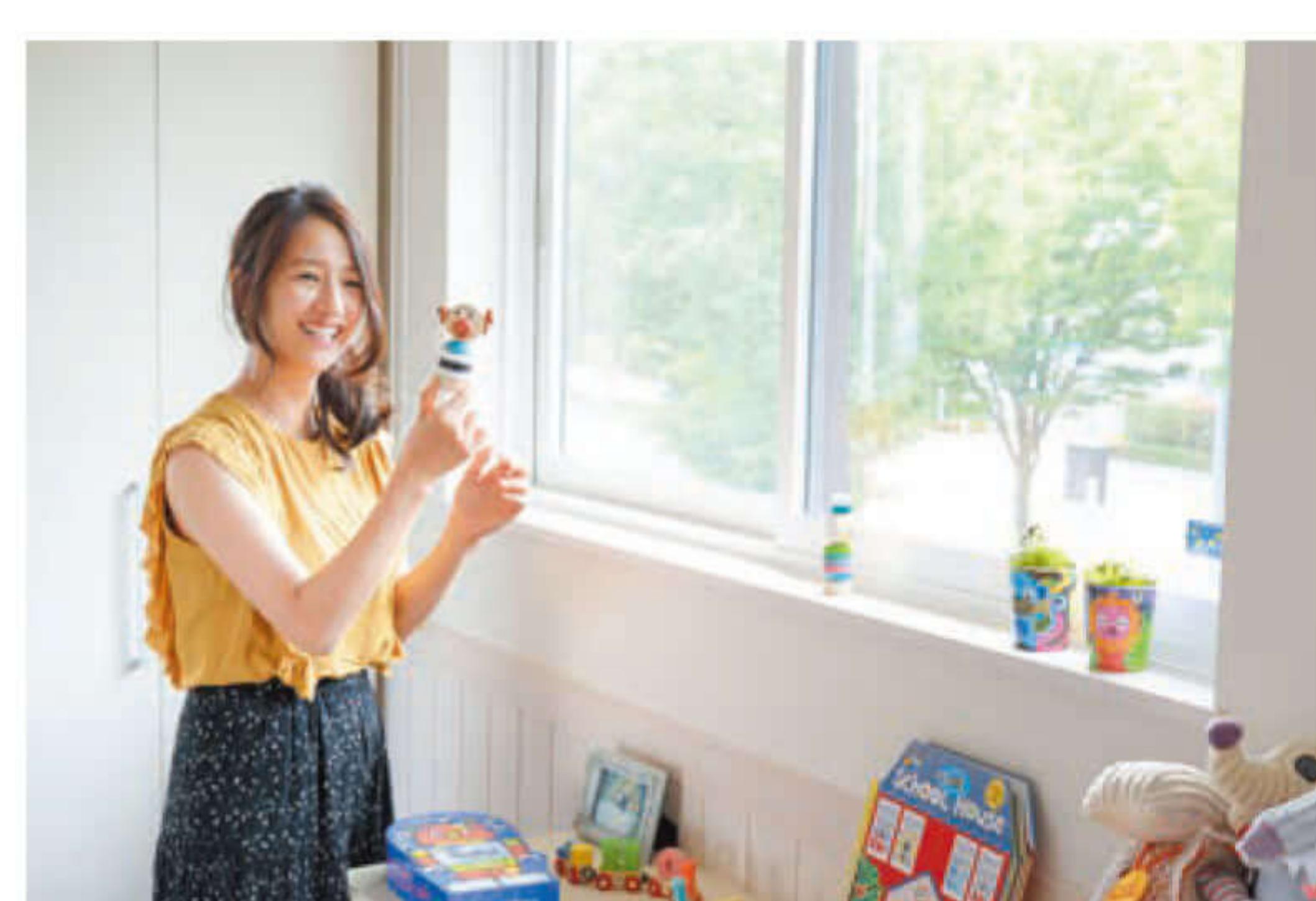
猪野 ● お子さんと植物を楽しむ計画は？

今回の
対談場所は



大宮北展示場

〒331-0813
埼玉県さいたま市北区植竹町1-816-1
(大宮北ハウジングステージ)
TEL:048-788-2031
営業時間9:00~18:00
定休日:毎週水曜、月2回木曜



「かわいい。どんなインテリアにしようかを見ているだけで夢がふくらみますね」(前田さん)

子ども部屋は興味をひかれる場所のひとつ。「空間を広くとつて、後に仕切れるように可動性をもたせたプランが理想です」



Study

前号で募集した、収納の実践型レクチャーの様子をレポート。プロのアドバイスで見違えるようにすっきりしました。

Step1 収納しているものを棚から全部出す

まずは棚に置いているものをすべて出して床に並べる。夫婦で協力すれば、あっという間。ずらりと並べると、要・不要を仕分ける際に作業がはかどる

Step2 必要なもの、不要なものを分類していく

すべてチェックして「必要なもの」「不要なもの」「売る・譲るもの」に分類。ひとりでは判断がつかないものも、大橋さんに相談しながら潔く捨てられる!

Step3 使いやすい位置を考えて棚に戻す

ものに合わせた収納ケースと定位置を大橋さんにアドバイスしてもらしながら、棚に収めていく。奥さまの身長に合わせたハンディゾーンに、使用頻度の高いものを収納

大橋さんが分析!

内堀さんに適した収納スタイルとは?

- ・収納場所に戻す行為はできている
→ものの定位置を明確に決定して、ラベリング
- ・分類の際に保留が多い
→見直し期限=「捨てどき」を設定して処分しやすく
- ・子どもがまだ2歳と小さい
→フレキシブルに使いまわせる収納ケースを多用

After

手が届きにくい上段には、取り出しやすいデザインのファイルボックスを活用し、使用頻度の低いものを収納

下段は立ったまま見下して中身がわかる収納に。「取り出す際のアクション数を減らすのがきれいが長続きするコト」と大橋さん

見やすく、取り出しやすくなり大満足!

夫婦だけではここまで見直すのは難しかったので、モニターに応募してよかったです。先生のアドバイスで「捨てどきのルール」を設けられたので、ものがあふれる心配がなくなりそう。これからこの収納を使うのが楽しみです。

書類や領収書などは、「捨てどき」で分類してラベリングするのがおすすめ

コードや部品が同封されている説明書はクリアファイルに入れ替え、さっと取り出せるようにラベリング。収納ケースにもラベルを貼って一目瞭然に

スタディー

収納インテリアアドバイザー
大橋わかさん

個人宅や企業へ整理収納アドバイスを行ひ「おうちデトックス」主宰。相談実績は420軒を超え、予約は3ヶ月待ちというほど人気。「ヒルナンデス」「ノンストップ」などのテレビ番組のほか、雑誌「ESSE」「日経ウーマン」などメディアにも多数出演。<http://ouchi-detox.com/>

収納レクチャーで悩みを解決しておうちすっきり!

約1年前に、念願の戸建て住宅を手に入れた内堀さん。LDKの収納スペースをすっきりさせたい!と、今回のモニターに応募しました。「共働きで忙しいため、引っ越ししてから整理整頓をする時間がとれずにつながりが悪くなってしまった……。探しものが見つけづらいのが悩みでした」と奥さま。レクチャーでは、収納のプロである大橋さんが、内堀さんの悩みやライフスタイルに合った片づけのコツをアドバイスしてくれました。「一緒に作業をしながら、すぐに実践できるコツを学べました。教えてもらったコツを生かして、この状態をキープできるようがんばります!」。家族みんなが使いやすい収納スペースが完成し、大満足のご夫婦です。

LDKがいつでもすっきりしているように、設計時に希望して大容量の収納スペースを設けた内堀様邸

内堀さんのお悩み

- ・探しものが見つけづらい
- ・詰め込みすぎているので使いづらい
- ・不要なものを整理して効率よく収納したい

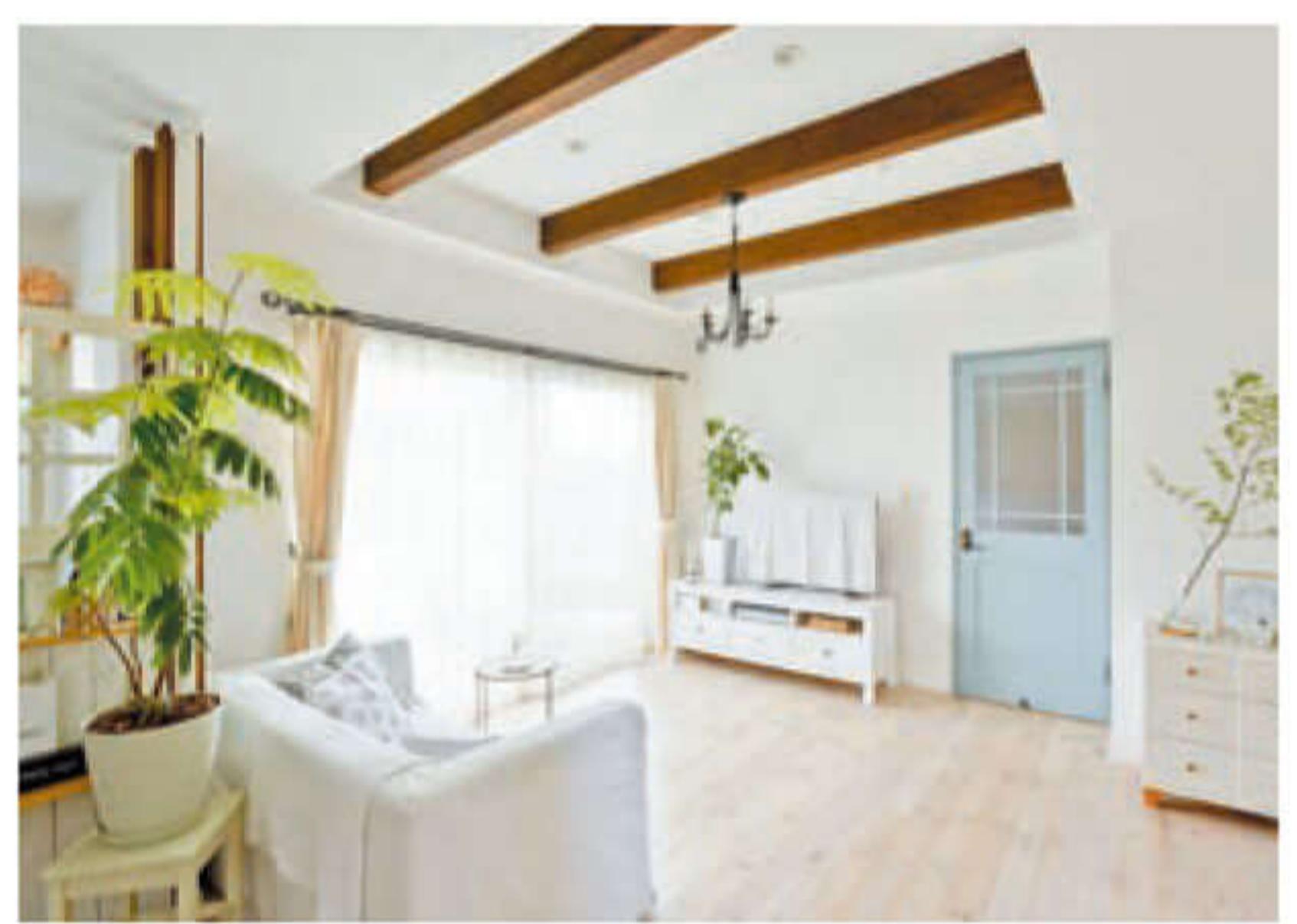
収納についての悩みや希望のほか、ライフスタイルをヒアリングしながら、内堀さん一家にとって最適な収納方法をアドバイス

キッチンを広めにとった、奥さま思いのLDK。天然木の床、漆喰壁など自然素材をふんだんに使った心地よい空間

{ インテリアトリップ }

Interior TRIP

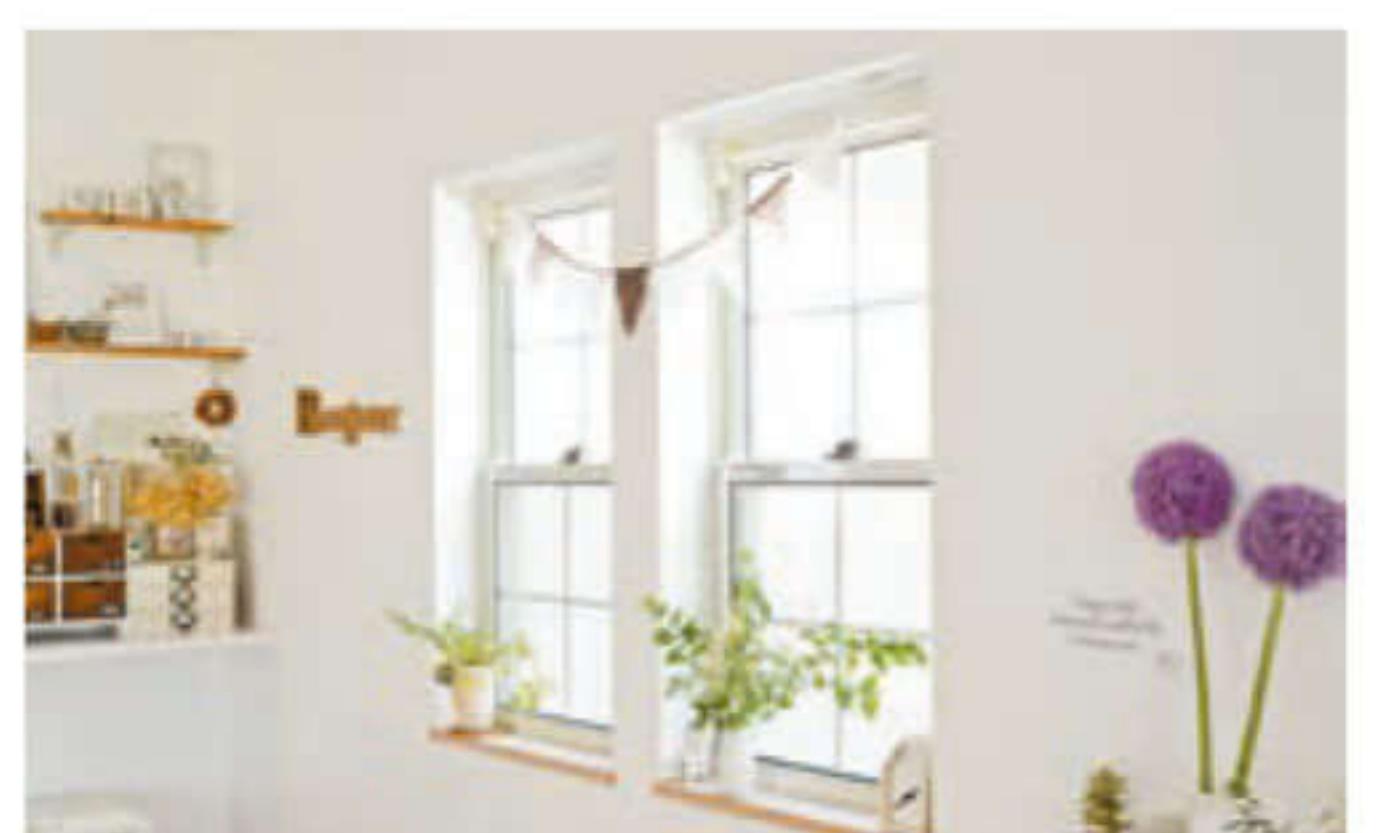
インテリアにこだわった素敵なお一人様宅をご紹介。
日々をより豊かに暮らすヒントがきっとみつかるはず。



ダイニングから見たりビング。梁でアクセントを加えつつ、天井を高くして、開放感を持たせた。壁のほか家具も白で統一して、ナチュラルな雰囲気になります。

「子どもと楽しく暮らせる家」をテーマに、5年ほど前に竣工したT様邸。白を基調にした室内には、ご夫妻と3人のお子さんの家族写真が至るところに飾られ、やさしい雰囲気が漂います。ご自宅に人を招くのが大好きという奥様。手作りの雑貨やインテリアにこだわって、カフェのような空間を作り上げています。「いらっしゃったお客様、心配りも。年中行事や誕生日、ディスプレイしているものがもっと映えるように、今度、リビングの壁の一部をグレーにペイントする予定なんです」と奥様。心地良さを追求した空間づくりは現在も進行中のようです。

①玄関は季節のディスプレイを楽しめるようニッチを設けた。フックやシェルフなどにも、ドライフラワーやお手製の雑貨を飾っている。②奥様が調理中でも、お子さんがすぐそばで勉強ができるように設けたキッチン脇のスペース。奥の扉は洗面室に通じていて、リビングを通らなくてよいトレイへ行ける。③リビングのチェスト周辺は、雑祭り、子どもの日など、季節ごとのディスプレイを楽しむコーナー。今度、この壁をグレーにペイントする予定



奥様のお手製のガーランドをあしらったダイニングの窓辺。雑貨に加えて、至るところに置かれた植物が、空間に瑞々しさを加えている



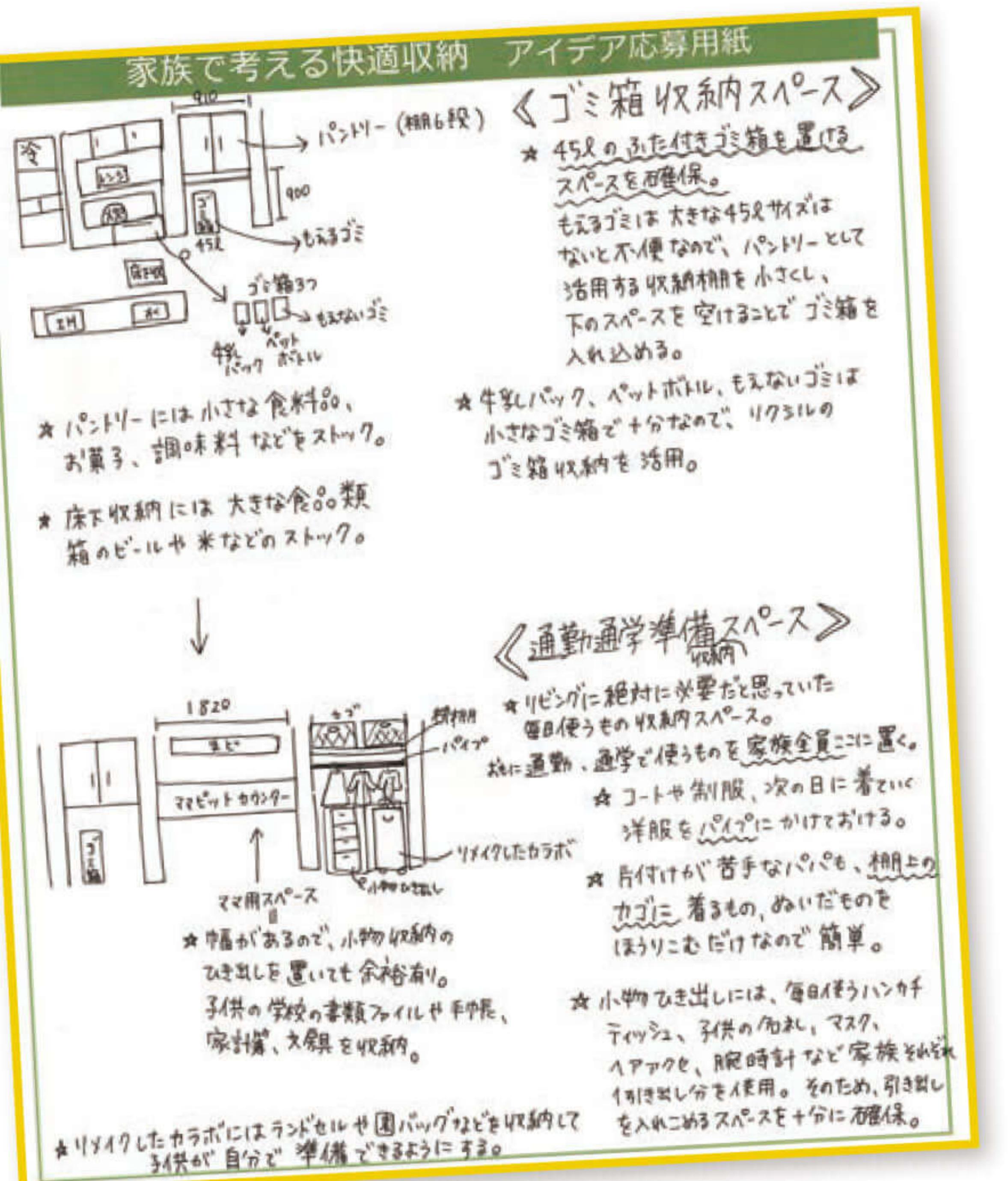
LAQMAMA アイデアコンテスト

収納編

結果発表

Contest result

「家事編」に続き、vol.8の同封用紙では「収納」をテーマに「あつらいいいな」という住まいのアイデアを募集いたしました。今回は「収納編」でご応募頂いたなかから優秀作品をご紹介します。



The Highest Award

最優秀賞

E様（茨城県ひたちなか市）

summary

リビングに専用クローカを設けて、次の日に着るものかけたり、置いたりできるようにして、家族全員その場で通勤・通学の準備ができるようにするというアイデアをご提案いただきました。加えて、量が一番多い「燃えるゴミ」をしっかり捨てられる「大容量のふた付きゴミ箱」が収納できるスペースを、新たにパンタリ下に設けるアイデアも。

comment

意外と目の行き届かないゴミ箱の種類と量にまで目を配ったすばらしいアイデアです。リビングクローカの収納スペースも、朝のドタバタを解消しつつ、家族の協力も仰げそうなGOODアイデア！

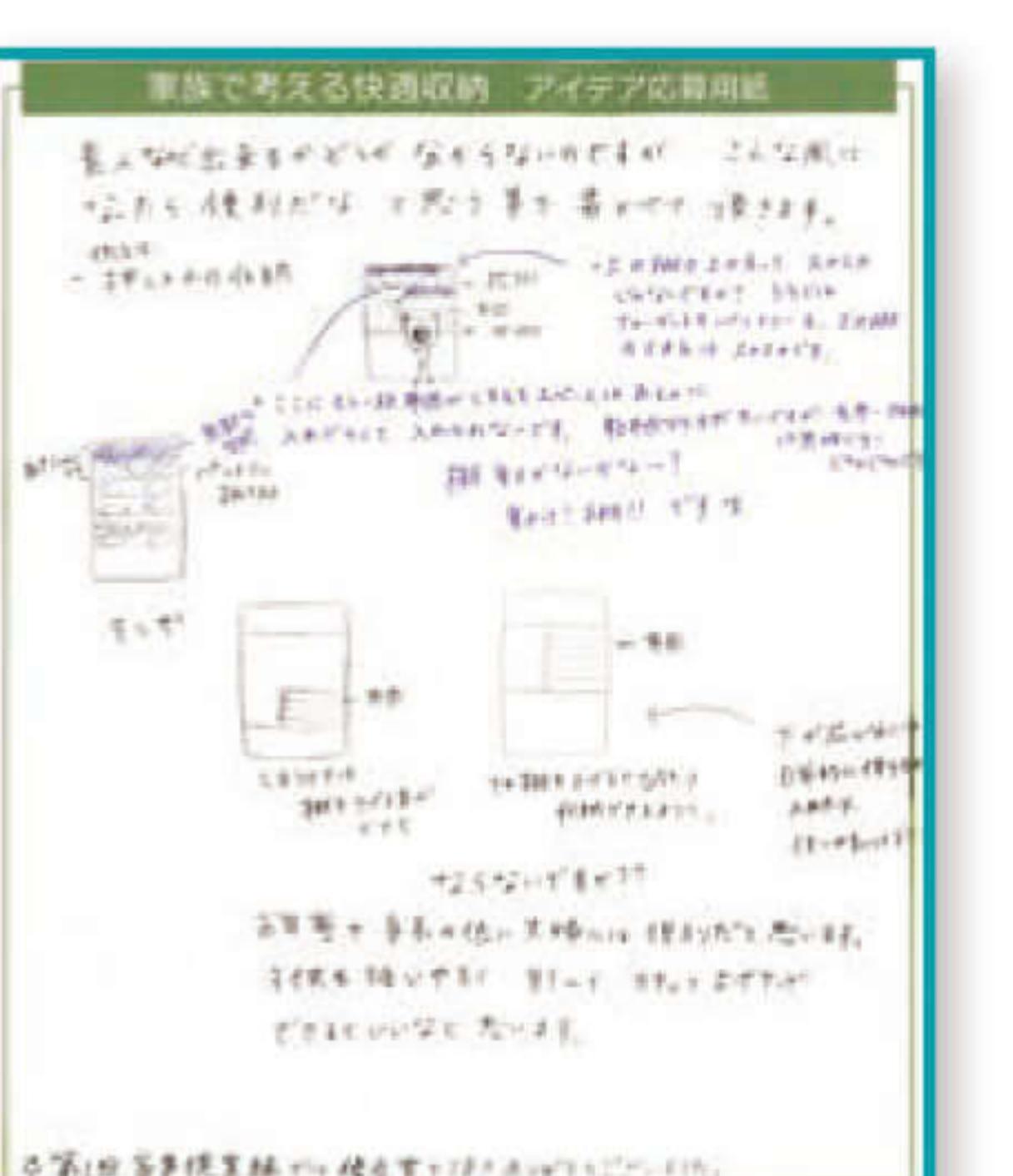
優秀賞



S様（群馬県伊勢崎市）

summary

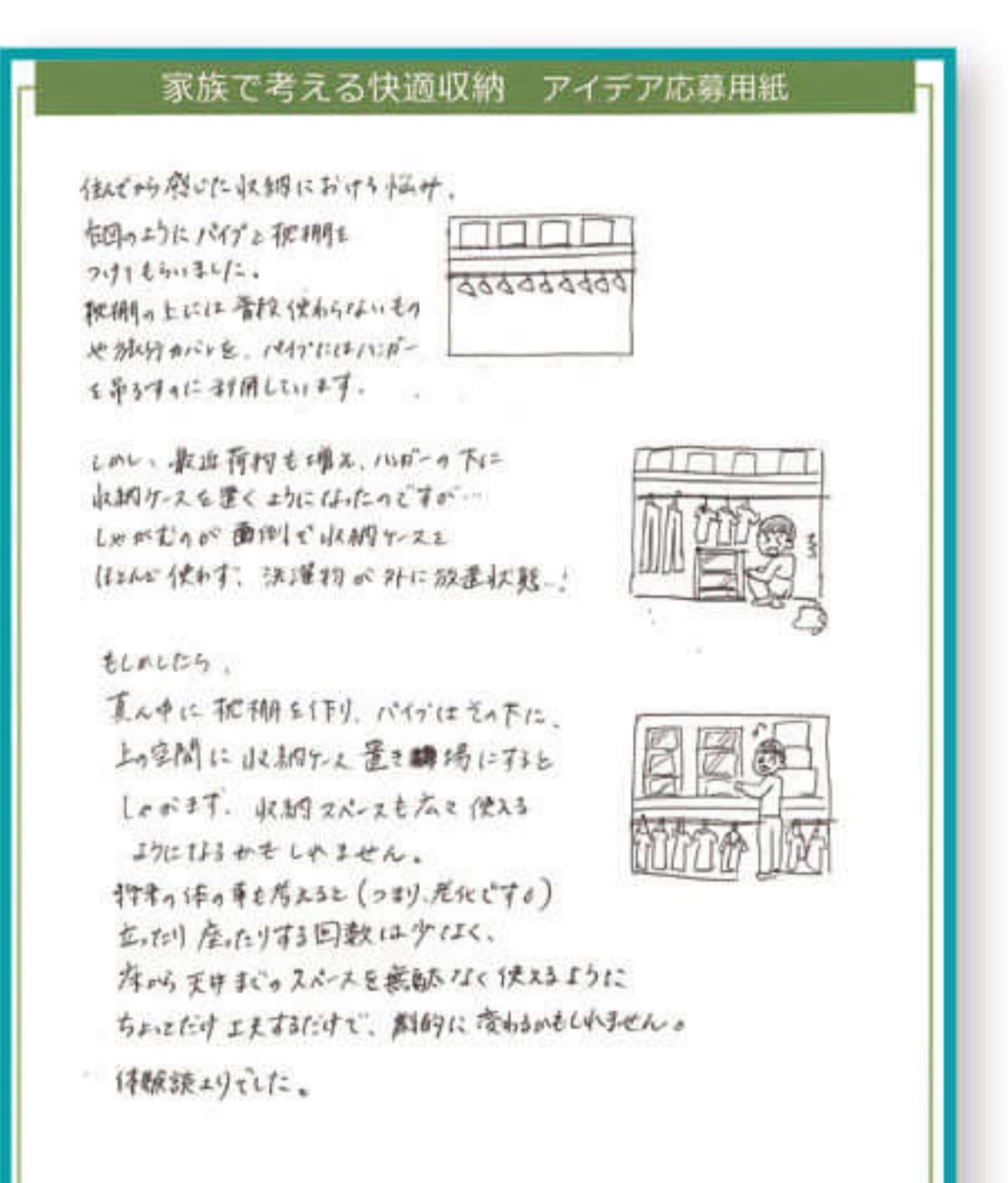
玄関の納戸に上下2本のポールを設置し、上のポールにはアウター類、下のポールにはS字フックを活用してバック類を収納することで、出勤時も帰宅時もこのスペースで準備が整うという時短アイデア。加えて、可動式収納棚に収納BOXとテープラで置き場所を明記し区別することで、収納作業の効率化を図ることができますね。



S様（群馬県邑楽郡）

summary

収納スペース上部に、棚と服をかけるパイプを設置するのが一般的ですが、取り出す際に非常に負担となります。そこで、実体験をもとに収納スペースの中央部に棚とパイプを設置することで、物の出し入れやスペースを有効活用できる提案をいただきました。



M様（埼玉県熊谷市）

summary

※vol.8の「LAQMAMAアイデアコンテスト 収納編」の最優秀賞には1万円分、優秀賞には5000円分のQUOカードを、ご応募いただいた方には参加賞をお送り致します。発送は7月下旬頃を予定しております。

Lesson

アルネットリフォームの桃井が住まいのあれこれを解説。
今回は、「レンジフード」についてです!



1 ホーロー素材でかんたんお手入れタイプ



「ホーロークリーンレンジフード VRAタイプ」(タカラスタンダード)
「レンジフードが汚れるのは、実はファンより手前の部分がほとんどで、約97%がファン以外の部分に付着する」(同社調べ)という点に着目し、ファンに到達するまでの部分にホーローを使用。簡単に汚れを取り除くことができるので、美しい状態を保つことができます。

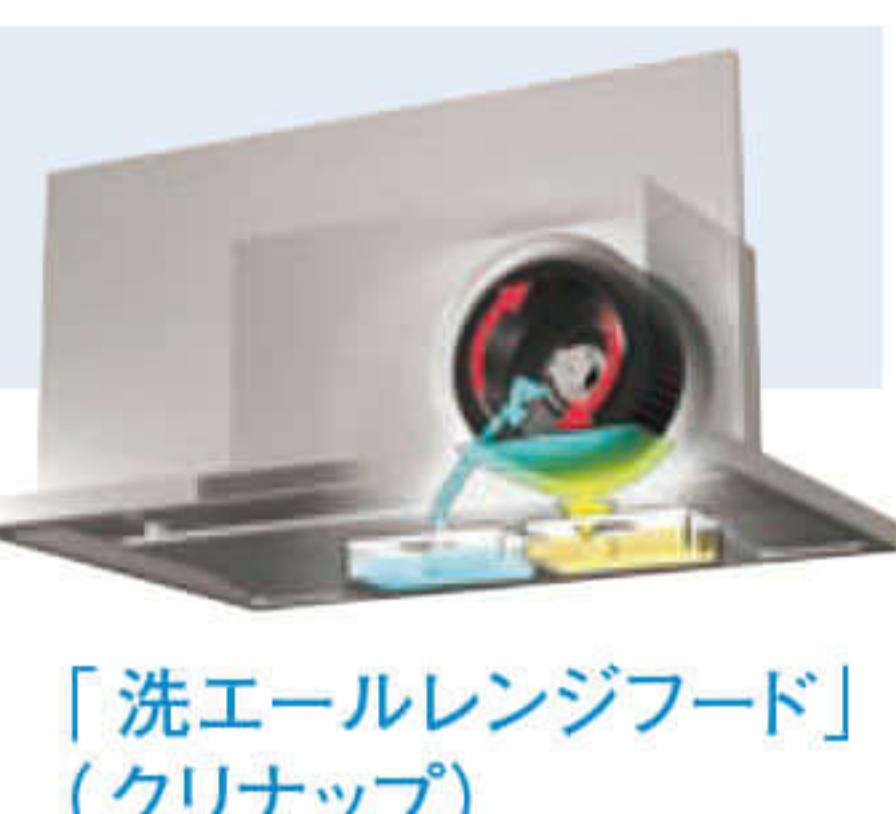
2 ファンの掃除は10年間不要!

ファン自体が自動で高速回転し、油汚れを吹き飛ばすため、なんと10年間ファンのお掃除不要。さらにファンピーリングはワンタッチで着脱して水洗いもできます。油汚れが集まるラグウォッシュプレートのお手入れの目安は1年に1回程度。食器洗い乾燥機でも可。



3 ボタン1つで自動洗浄タイプ

給湯トレイにお湯を入れて本体にセット ⇒ 洗浄ボタンを押す ⇒ 排水トレイにたまつた水を捨てるの3ステップでフィルターとファンを丸ごと自動洗浄。お湯を搔き揚げる動作によって生じる水流を繰り返し衝突させることで汚れを除去します。節水効果も。



4 ファンの手前で油をキャッチタイプ

ファンの手前にある高速回転するディスクによって、吸い込んだ油煙を空気と油に分離。遠心力で油を飛ばしてオイルトレーラーに集め、掃除が面倒な「ファン」には油がほとんど届きません。回転ディスクのお手入れは3ヶ月に1回程度OK。



気になるレンジフードのご質問、リフォームについてのお問い合わせはアルネットリフォーム岩槻本店(TEL:0120-744-884)まで!

アルネットリフォーム
事業部長 桃井崇喜

※ご記入後、以下の線に沿って谷折し、のりの部分を糊またはテープ等でしっかりと固定してください。

4 会報誌に対するご意見・ご要望	3 ご自宅取材協力の可否	2 会報誌の今後の送付可否	1 プレゼント応募番号
※P10の1~4のご希望する番号を一つご記入ください、 ※いすれかに○をしてください			
※ご意見は会報誌に掲載させて頂く場合がございます。			

メルアドレス

のりしろ

レッスン

プレゼント

Present

巻末のアンケートはがきでご応募いただいた方の中から抽選で素敵なプレゼントを差し上げます。

1.アウトリーチ防災用帽子

安全で軽いダンボール製の防災用帽子をご家族分※はがきにご家族の人数をご記入ください



9月1日は防災の日

2.井村屋 えいようかん(5本入)

見直してますか?防災食。
手軽に栄養補給できる「ようかん」



3.BOTANIST スムース／モイストギフトセット(各1セット)

90%以上植物由来
潤いと輝きを与えるヘアケアセットです



4.3Dマッサージロール

3分間で最大1万回の振動
コンパクトでもパワフルなコードレスマッサージ器



3:4:提供LOFT
応募締切:2017年9月30日消印有効
※当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※販売終了の場合、同等品に変更になる場合がございます。ご了承ください。

Attention!
/

お客様ご紹介制度



紹介すると

あなたには
ご紹介1件につき
¥2,000
+
プレゼント

※建築予定が弊社施工エリアの方限定



あなたには
特典として

¥100,000
+
プレゼント

※紹介先様邸の上棟後にお振込み

成約すると

ご紹介先には
本体価格から
¥200,000
+
のお値引き

※初回来場時にご紹介カードを提示または投函することが条件となります。

※既に弊社にてご登録されている場合は対象外

詳しくは、担当営業またはフリーダイヤル0120-221-644までお問い合わせ下さい。

Attention!
?

「お子さま」・「ペット」の写真大募集!掲載された方には

1000円分のQUOカードプレゼント!

ご応募いただくお写真の条件は、ご自宅で撮影した「お子さま」または「ペット」が写ったものであることのみ!「お気に入りの場所に座って居眠りをするお写真」「ソファでお菓子を食べながら満面の笑みをうかべている写真」等々、何でも構いません。

写真添付の上、下記アドレスまでご応募下さい。
その他、ハガキでのお便りもお待ちしております!

応募先

Taiga vol.9 写真募集係 宛
MAIL:koho@alnethome.com

